おおさかタイムライン防災プロジェクト

いかなる災害も、先を見越し、あらかじめ、各組織の役割や行動を定め合意しておくことが、
いざというときに、命を守る、経済被害を最小化することにつながる

大阪府

タイムラインで変わる防災

「**タイムライン防災**」とは、大規模な災害はいずれ発生することを前提に、府民の命を守り、被害を最小化することを目的として、防災関係機関が連携して、災害時に発生する状況をあらかじめ想定し、共有した上で、「**いつ**」「**誰が**」「**何をするか**」に着目して、防災行動とその実施主体を時系列に整理した計画です。

1. タイムラインの策定過程で、お互いの**顔が見える関係**を築く。
2. タイムラインであらかじめ**役割を決めて、動く**。
3. タイムラインは、**首長の意思決定を支援**する。
4. タイムラインで、**先を見越した早めの行動**が安全・安心に。
5. タイムラインを防災チェックリストとし、防災行動の**漏れ、抜け、落ちの防止**に。
6. タイムラインに実災害での**反省や課題をフィードバック**。

プロジェクトの概要

大阪府では、タイムラインを以下の３つに分類しており、それぞれについて先行取り組み（**リーディングプロジェクト**）に着手し、タイムラインを完成させ、先行事例をモデルに、洪水や土砂災害、高潮災害など異なるハザードも対象に加えながら、国や市町村と連携し、タイムライン防災を大阪府全域に拡げていく、「**おおさかタイムライン防災プロジェクト**」を進めています。

広 域タイムライン

比較的大きな流域を対象とし、大阪府や市町村、国に加え、報道機関、ライフラン事業者、鉄道事業者など多くの防災機関の防災行動を記載し、主に国や大阪府が主体となり作成する流域タイムライン

リーディングプロジェクト

寝屋川流域大規模水害タイムライン

完成したタイムラインを手交する寝屋川流域市長ら

市 町村タイムライン

ひとつの市や町、村の区域を対象とし、主に市町村の各部署の防災行動を記載し、主に市町村が主体となり作成する市町村のタイムライン

リーディングプロジェクト

河南町土砂災害タイムライン

完成したタイムラインを祝う河南町の職員ら

コ ミュニティ（地域）タイムライン

自治会や小学校区など小さな区域を対象とし、住民や自主防災組織などの防災行動を記載し、主に市町村と地域や住民が一緒に作成する地域のタイムライン

リーディングプロジェクト

貝塚市高潮タイムライン

ワークショップを行う貝塚市の地域住民ら（旭住宅地区）

プロジェクトの達成目標

水防災意識社会の再構築に向けた緊急行動計画に基づき、**大阪府内の全市町村**において、「洪水」「土砂」「高潮」のいずれかを対象としてタイムライン策定を目指します。

洪 水

流域が複数の市町村にまたがり、施設操作などにより、水位情報が重要な意味を持つ河川については、流域全体を対象に**大阪府が「主体的」に策定**します。
その他の河川は、「市町村タイムライン」が基本となるため、**大阪府は「策定支援」**を行います。

土砂災害

現象が限定的であり「市町村タイムライン」が基本となるため、**大阪府は「策定支援」**を行います。

高 潮

大阪湾沿岸の複数市町村が関連し、水門や鉄扉等の操作や道路の通行止め等、府の防災行動が大きく影響するため、**大阪府が「主体的」に策定**します。

タイムラインは策定して終わりではない

平常時の訓練や実際の水害対応の中での検証などを踏まえて、改善を重ねる、確実な災害への備えに繋げていきます。

これまでの取り組み

平成27年 2015年

利根川支川鬼怒川（茨城県）の堤防決壊

関東・東北豪雨 9月
鬼怒川の堤防が決壊し、氾濫流による家屋の倒壊・流出や広範囲かつ長期間の浸水被害、住民の避難の遅れによる多数の孤立者が発生

平成28年 2016年

泉佐野市 タイムライン 策定 7月

「水防法の一部を改正する法律」施行 6月
① 要配慮者利用施設の避難確保計画作成及び訓練の義務化
② 大規模減災協議会の創設
③ **水害対応タイムライン作成の取り組み**

リーディングプロジェクト
河南町 土砂災害タイムライン検討会 発足式 12月
大阪府と河南町、大阪管区気象台、警察、報道機関、ライフラインが参画する検討会を新設し、市町村タイムラインの検討体制を構築。

発足式に一堂に集う防災関係機関

平成30年7月豪雨、台風第21号 7月、9月

異常洪水による貯留施設流入（恩智川治水緑地）→

既往最大潮位を記録した高潮の発生（安治川水門）←

情報発信・機運醸成・きっかけづくり
タイムライン・カンファレンス全国大会 in貝塚 1月
全国の先行事例や専門家による議論、タイムラインを策定した自治体首長によるパネルディスカッションなど、タイムライン展開に向けた機運醸成が行われた。

平成29年 2017年

8月 **平成28年 台風第10号**
相次いで発生した台風による豪雨により、北海道、東北地方では中小河川で氾濫被害が発生し、岩手県が管理する小本川では要配慮者利用施設において入所者９名が逃げ遅れて犠牲となった。

小本川（岩手県）の氾濫による高齢者施設の被災

1月 **高槻市 タイムライン 策定**

キックオフ
3月 **おおさかタイムライン防災プロジェクト シンポジウム**
府内の防災関係者が一堂に会し、タイムライン防災を府内全域に拡げることを意思統一。

池田近畿地方整備局長のご挨拶

リーディングプロジェクト
3月 **貝塚市 旭地区高潮タイムライン 策定・運用開始**

リーディングプロジェクト
7月 **寝屋川流域 大規模水害タイムライン部会発足式**
大阪府と流域市で組織する既存の協議会に、大阪管区気象台、警察、報道機関、ライフライン、鉄道事業者を参画させ、多機関連携型タイムラインの検討体制を構築。

発足式に一堂に集う防災関係機関

平成30年 2018年

リーディングプロジェクト
6月 **河南町 土砂災害タイムライン 策定・運用開始**

リーディングプロジェクト
8月 **寝屋川流域大規模水害タイムライン 策定・運用開始**
モデル市（大東市、東大阪市、八尾市）タイムライン 策定
12月 **柏原市 タイムライン 策定**

令和元年 2019年

5・6・7月 **堺市 守口市 和泉市タイムライン 策定**
9月 **貝塚市、交野市タイムライン 策定**
安威川流域 洪水タイムライン 策定・運用開始

令和2年 2020年

3月 **南河内地域広域タイムライン（石川流域外） 策定・運用開始**
南河内地域 8市町村 タイムライン 策定
池田市、島本町 タイムライン 策定
6月 **門真市 タイムライン 策定**
8月 **大阪湾沿岸(泉州)**
高潮広域タイムライン 策定・運用開始
12月 **四條畷市 タイムライン 策定**

令和3年 2021年

3月 **大津川流域広域タイムライン 策定・運用開始**
枚方市 高石市タイムライン 策定
9月 **神崎川流域洪水タイムライン 策定・運用開始**
11・12月 **泉大津市 忠岡町タイムライン策定**

令和4年 2022年

3月 **茨木市タイムライン策定**

令和5年 2023年

5月 **泉南市タイムライン策定**
1月 **岬町タイムライン策定**
3月 **大阪市、寝屋川市、田尻町**
阪南市タイムライン策定
11月 **豊能町タイムライン策定**
12月 **箕面市タイムライン策定**

府内全域に取り組み展開中

取組の展開

先行取り組みの紹介と策定の手順を示した「**タイムライン策定の手引き**」と「**コミュニティタイムライン**」のリーフレットの活用、また、コミュニティタイムラインの作り方を、市町村の防災担当者や地域住民の皆さまに紹介する「**タイムライン策定DVD**」を活用し、タイムラインを検討する市町村や団体を支援。

引き続き、住民の避難行動を支援する**コミュニティタイムライン**への展開を行うとともに、**近畿地方整備局が策定した、国直轄河川**の流域タイムラインの運用及びそこに鉄道事業者等を加えた他機関連携型タイムラインの策定にも沿川市町と連携し、協力していきます。

※上図は、タイムライン完成状況
■ 「広域タイムライン」
● 「市町村タイムライン」